

いちご と 共に100年



昭和30年代の当社のデコレーションケーキ



福羽いちご



福羽博士



コロンバン創業者
門倉國輝

1898年（明治31年）新宿御苑の栽培試験場で農学博士・福羽逸人(ふくば・はやと)さんがフランスの品種から、国産第1号のイチゴを作り出すことに成功しました。

ショートケーキの生みの親と言われる、コロンバン創業者 門倉國輝と福羽博士とは1915年から1917まで共に宮内省大膳で仕事をしたとの記録が残っています。

もしかすると、この二人が偶然出会い、何気ない日常の会話から、真っ白なクリームと真っ赤な苺と出会い、100年愛される日本を代表するスイーツ「ショートケーキ」が誕生したのかもしれない。

そして、これからも苺とスイーツは名コンビとしてお客様から愛され、さらに進化し続けていくと思います。

2022年コロンバンのクリスマスケーキは、「お客様が選ぶ全国いちご選手権」第一位のただかね農園様の「あまりん」をパートナーとして制作いたします。



Classic
予定販売価格30,000円

2022年 プレミアムなクリスマスケーキを3種類用意しました。
昭和30年代のデコレーションケーキをモチーフにした「クラシック」。
伝統の純生クリームをクラシカルなスタイルに仕立てました。
絞りのサイズに変化をつけて繊細さと重厚感あるデザインになっております。使う苺は勿論、「あまりん」。
トッピングの飾りに33粒。スポンジ2段のサンドに15粒。2Lサイズを合計48粒使用しております。
卵黄の比率が50%以上のスポンジはまるでカステラのような卵本来のコクと旨味が自慢の伝統レシピです。



Elegance
予定販売価格40,000円

「薔薇」の花の華やかさをイメージした「エレガンス」。
こちらはハーフサイズにカットした苺を大輪の薔薇の花の様に丁寧に並べました。
サイドにはホワイトチョコで作った、花びらのフリルでエレガントさを表現しました。
こちらはトッピングの飾りに36粒、スポンジ3段でサンド30粒。2Lサイズ合計66粒使用しております。



2022 Christmas Celebration

縦横約50cm× 30cmのスポンジの上に森の木々に見立てた「あまりん」をぎっしりと並べました。高さ30cmのホワイトチョコで作ったクリスマスツリーの中もショートケーキになっています。

そして、セレブレーションに相応しい演出として苺の形をしたチョコレートケースの中には、大切な方へのクリスマスプレゼントを忍ばせておくことができます。

こちらの苺のケースはプレゼントのサイズに合わせてお選びいただけます。

聖なる夜をサプライズプレゼントでさらに盛り上げることができるプレミアムなクリスマスケーキとなっております。

予定販売価格は100,000円